

第3章 前ビジョンの取組内容

ここでは、平成15年10月に策定した前ビジョンに基づき実施された施策の総括について、商業・サービス業、観光、工業の分野別に整理を行います。

1 【商業・サービス業分野】

地域に根ざした商業の活性化については、地域商業団体の基盤強化と地域社会の発展を目的とした「地域商業活性化条例」を平成18年度に制定し、地域商業の持続的な発展を図りました。そして「商業団体等への支援」では、ハード整備や組織強化事業に対する支援を行ったほか、「創業・個店への支援」では、魅力的な店舗の創出を促進しました。

また、平成21年12月には大阪府下で初めて「中心市街地活性化基本計画」の国による認定を受け、本市の「玄関口」として市民が愛着と親しみを持てるまちづくりの取組みを進めてきました。「わくわくストリート」は平成23年度から「アート博覧会」へと形を変え、中心市街地のにぎわいづくりを行っています。

起業家育成事業では、平成21年度からは起業家育成プログラム「起業家道場」とコミュニティビジネス育成事業との連携を行い、起業家育成のための環境整備を行っています。

主な取組項目	ビジョンに基づく 取組年度 (事業開始年度)	実績
商店街・小売市場への支援	平成15～23年度	補助金交付件数:15件 (アーケード、防犯カメラ整備等のハード整備)
創業・個店への支援	平成22～23年度 (平成22年度)	補助金交付件数:9件
わくわくストリート・アート博覧会	平成15～23年度 (平成12年度)	参加者数:11,780人 (開催回数:9回)
インキュベーション施設の運営	平成15～20年度 (平成14年度)	入居者数:18人 卒業生数:18人
起業のための連続講義「起業家道場」の開催	平成21～23年度 (平成21年度)	受講者数:71人 卒業生数:42人
コミュニティビジネスフォーラム ・入門講座	平成16～23年度 (平成16年度)	参加者数:255人 (開催回数:8回)

2 【観光分野】

平成 19 年度に本市における観光振興のあり方を示す「観光振興計画」を策定しました。さらに平成 23 年度には観光振興計画の改訂を行い、計画に基づく施策が行われています。また、観光協会が実施する事業においても、観光案内事業、観光ボランティア育成事業、観光マップ・観光ポスターの作成などを支援し、本市の観光事業の向上に努めました。平成 23 年 4 月には今城塚古代歴史館内に「はにたん観光情報コーナー」を設け、本市の観光拠点整備を推進するとともに情報発信活動を行っています。

主な取組項目	ビジョンに基づく 取組年度 (事業開始年度)	実績
観光案内所の設置	平成 16～23 年度 (平成 16 年度)	利用者数:16,199 人
観光ボランティアガイドの創設	平成 22～23 年度 (平成 22 年度)	ガイド利用申込み件数:60 件
はにたん観光情報コーナーの設置	平成 23 年度 (平成 23 年度)	利用者数:33,265 人

3 【工業分野】

「企業立地促進事業」では、平成 18 年度より企業立地促進条例に基づく企業誘致を行い、「企業定着促進事業」では平成 22 年度より企業定着促進補助金を交付することで、企業の立地促進と操業環境保持に努めました。

また、「創造的企業創出事業」では、平成 15 年度よりビジネスコーディネーター派遣事業を実施し、市内製造業の経営革新を促進しました。

さらに、「産学連携促進事業」では平成 20 年度より産学連携フォーラムの開催と産学連携マッチングの促進を行い、平成 23 年度には企業立地促進法に基づく「京都・島本・高槻地域産業活性化基本計画」を策定し、広域連携による企業のイノベーションを促進しました。

主な取組項目	ビジョンに基づく 取組年度 (事業開始年度)	実績
企業立地促進条例に基づく奨励金制度による企業支援	平成 18～23 年度 (平成 18 年度)	事業者指定数:9 社 12 件
企業定着促進補助金による企業支援	平成 22～23 年度 (平成 22 年度)	補助金交付件数:3 件
ビジネスコーディネーターによるビジネスマッチング	平成 15～23 年度 (平成 15 年度)	訪問件数:1,626 件 マッチング件数:500 件
産学連携マッチング	平成 15～23 年度 (平成 13 年度)	マッチング件数:15 件 フォーラム参加者数:804 人 (開催回数:4 回)